

## 平成30年度当初予算のあらまし

3月市議会定例会で、平成30年度当初予算が審議・可決されました。本年度の一般会計予算は476億3710万円で、前年度当初予算比で2.2割の増となっています。本年度は、子育て支援および市街地再生と公共交通の確保などに注力します。

### 平成30年度予算における重点施策

#### ◆子育て支援の充実

現在、小学生まで実施している医療費助成制度の対象を中学生、高校生などまで拡充。子育て世帯の経済的負担を軽減します。

親との同居や近居をするため住居を取得する子育て世帯や、花巻・大迫・石鳥谷・東和の中心市街地に住宅を取得する子育て世帯に対し、30万円(花巻地域の一部は50万円)の奨励金を交付します。

ことし3月時点で発生している93人の待機児童を解消するため、本年度に予定している法人立保育施設5園の施設整備を支援します。また、本年4月、花巻地域に公立小規模保育園「はなまきポラン保育園」を開設するほか、公立西公園保育園の増設、各公立保育園の環境整備を実施し、年度途中の入所希望者に応えます。

#### ◆各地域の市街地の再生と公共交通の確保

総合花巻病院の移転支援や、エセナ跡地への広場整備、災害公営住宅の整備、JR花巻駅の橋上化の可能性調査などの事業を実施し、市街地の再生を図ります。

道の駅「石鳥谷」については、施設の再編などを検討。地域の特色を生かした情報発信とにぎわいの創出を図ります。

東和コミュニティセンターについては、本年度、解体を実施。新たなコミュニティセンター建築の実施設計が完了後、年度内にも補正予算を提案し、建設に着手します。

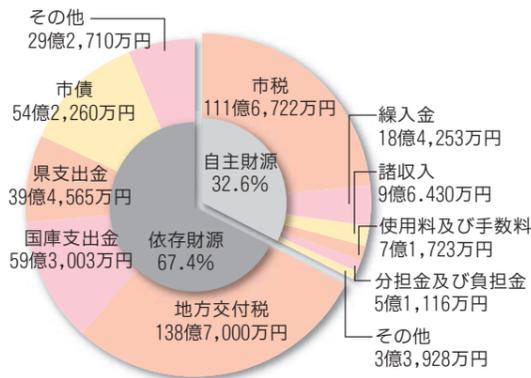
大迫地域では、民間事業者が運営する支線バス路線の廃止が見込まれています。このため、当日予約乗合バスと、大迫地域で運行している市のスクールバスへの一般市民の混乗制度を導入します。

❖本年度の歳入・歳出などについては2、3ページで、主要事業については4、5ページでお知らせします



# 平成30年度一般会計予算 476億3,710万円

## 歳入



◆歳入予算額内訳 (単位:万円)

項目	予算額	構成比	増減率
<b>自主財源</b>	155億4,172	32.6%	4.7%
市税	111億6,722	23.4%	1.1%
市民税	44億5,824	9.4%	1.3%
固定資産税	56億4,169	11.8%	1.4%
軽自動車税	3億3,559	0.7%	7.5%
市たばこ税	6億2,258	1.3%	△5.3%
入湯税	1億 912	0.2%	△7.4%
繰入金	18億4,253	3.9%	28.5%
諸収入	9億6,430	2.0%	4.7%
使用料及び手数料	7億1,723	1.5%	2.7%
分担金及び負担金	5億1,116	1.1%	1.3%
その他	9億6,430	2.0%	4.7%
寄附金	2億	0.4%	0%
財産収入	1億3,928	0.3%	228.9%
小計	155億4,172	32.6%	4.7%
<b>依存財源</b>	320億9,538	67.4%	1.0%
地方交付税	138億7,000	29.1%	△4.5%
国庫支出金	59億3,003	12.4%	10.7%
県支出金	39億4,565	8.3%	7.9%
市債	54億2,260	11.4%	△0.9%
地方消費税交付金	17億4,690	3.7%	4.3%
地方譲与税	8億8,890	1.9%	6.4%
自動車取得税交付金	1億3,910	0.3%	23.1%
地方特例交付金	4,650	0.1%	20.5%
利子割交付金	3,210	0.1%	191.8%
配当割交付金	2,350	0.1%	△25.4%
株式等譲渡所得割交付金	2,280	0.0%	△8.8%
交通安全対策特別交付金	1,490	0.0%	2.1%
ゴルフ場利用税交付金	1,240	0.0%	△11.4%
小計	320億9,538	67.4%	1.0%
合計	476億3,710	100.0%	2.2%

### ◆用語解説

**自主財源**…市に納められる税金や施設の使用料、住民票の交付手数料など  
**依存財源**…市の財政力に応じて国から交付される地方交付税や国・県補助金、市債など  
**地方交付税**…全ての市町村が一定水準の行政サービスを提供できるように、国税(所得税、酒税など)から配分されるお金  
**国庫支出金・県支出金**…特定の事業の財源の一部として、国・県から支出されるお金  
**市債**…公共施設の整備などのために、長期に借り入れるお金

**■歳入について**  
 自主財源の柱である市税は前年度比で1.1%の増を見込んでいます。国庫支出金は10.7%増加。道路橋梁の整備・維持に係る国土交通省からの社会資本整備総合交付金や、法人立保育施設整備に係る国庫補助金の増額が主な要因となっています。  
 ※文中の用語「自主財源」については、左ページで説明しています

**■歳出について**  
 子育て支援の充実を図るため、子どもの医療費助成や保育料等負担軽減の拡充、待機児童解消に向けた保育施設整備への支援事業費を計上しています。  
 また、新たな産業団地整備、道路橋梁整備・維持事業、公共交通の確保など、産業の振興や市民生活の利便性・安全性の向上に資する事業費を計上。さらに、総合花巻病院移転整備支援など、10.9%の投資的経費の増を見込んでいます。

**■国民健康保険特別会計の一部を岩手県の特別会計で運営**  
 本年度より、運営主体が市町村から岩手県に移行。これまで市が行っていた国からの交付金の受け入れ

**■農業集落排水事業を下水道事業会計に移管**  
 平成29年度まで農業集落排水等汚水処理事業特別会計で運用していた農業集落排水事業を、本年度から公営企業会計の下水道事業会計に移管。公営企業会計の下水道事業と一体的に管理することから、汚水処理事業特別会計は、79.6%の減を見込んでいます。残る個別浄化槽などの事業費は、汚水処理事業特別会計として計上しています。

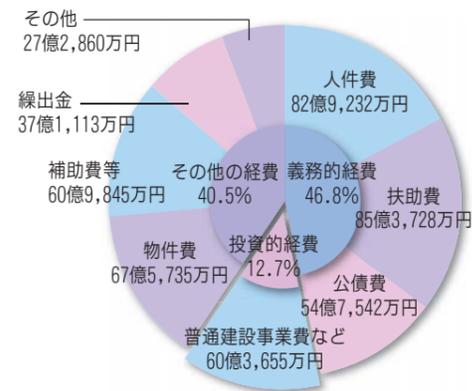
**●本年度から国民健康保険税を減額**  
 国民健康保険加入者の負担を軽減するため、市は本年度、国民健康保険の税率を見直しました。▽資産割を廃止▽平等割を縮小▽医療、後期高齢者支援金、介護納付金を調整により、保険税額を減額。住宅などの資産を保有しているも、所得の少ない世帯を中心に負担を減らします。1世帯当たり1万1580円、被保険者1人当たり7305円の引き下げを見込んでいます。

や、支払基金への後期高齢者支援金・介護納付金の支払いなどが岩手県の特別会計で運営されます。これにより、国民健康保険特別会計は19.5%の減を見込んでいます。

## 歳出

◆歳出予算額内訳 (※性質別歳出) (単位:万円)

項目	予算額	構成比	増減率
<b>義務的経費</b>	223億 502	46.8%	0.3%
人件費	82億9,232	17.4%	1.6%
扶助費	85億3,728	17.9%	1.4%
公債費	54億7,542	11.5%	△3.0%
元金	51億3,588	10.8%	△1.9%
利子	3億3,954	0.7%	△16.9%
小計	223億 502	46.8%	0.3%
<b>投資的経費</b>	60億3,655	12.7%	10.9%
普通建設事業費	60億3,455	12.7%	10.9%
災害復旧事業費	200	0.0%	0.0%
小計	60億3,655	12.7%	10.9%
<b>その他の経費</b>	192億9,553	40.5%	1.8%
物件費	67億5,735	14.2%	3.6%
補助費等	60億9,845	12.8%	12.2%
繰入金	37億1,113	7.8%	△14.2%
投資及び出資貸付金	12億3,465	2.6%	10.2%
維持補修費	10億2,803	2.1%	5.1%
積立金	4億2,592	0.9%	△18.3%
予備費	4,000	0.1%	0.0%
小計	192億9,553	40.5%	1.8%
合計	476億3,710	100.0%	2.2%



### ◆用語解説

**義務的経費**…人件費など、支出することが制度的に義務付けられている経費  
**投資的経費**…道路や学校など、将来に残るものに対する経費  
**その他の経費**…上記二つ以外の経費で、物件費(賃金、委託料、物品の購入、施設の光熱費などの経費)や補助費等(事務組合・各種公益団体に対する負担金・補助金などの経費)など

### ※性質別歳出

歳出の経費を人件費や普通建設事業費、物件費など経済的性質で分類したものが性質別歳出です。このほかに、農林水産業費や教育費など行政目的で分類した目的別歳出があります。

## ■平成30年度各会計予算の総括表

(単位:万円、%)

区分	30年度予算額	29年度予算額	増減額	増減率	30年度末市債残高見込み	29年度末市債残高見込み	増減額
一般会計	476億3,710	466億1,748	10億1,962	2.2	568億8,890	566億 218	2億8,672
国民健康保険	86億7,088	107億6,959	△20億9,871	△19.5	—	—	—
後期高齢者医療	20億5,819	19億4,777	1億1,042	5.7	—	—	—
介護保険	105億9,841	105億3,792	6,049	0.6	—	—	—
公設地方卸売市場事業	8,013	6,750	1,263	18.7	9,974	1億 952	△978
汚水処理事業	3億2,689	16億 184	△12億7,495	△79.6	8億6,694	7億5,606	1億1,088
合計	693億7,160	715億4,210	△21億7,050	△3.0	578億5,558	574億6,776	3億8,782

## ■下水道事業会計(公営企業会計)

(単位:万円、%)

区分	収益的収支		資本的収支		30年度末市債残高見込み
	収入	支出	収入	支出	
公共下水道事業	25億7,009	25億4,154	18億3,882	27億5,853	408億3,913
農業集落排水事業	11億2,655	11億3,485	4億8,182	9億1,225	
合計	36億9,664	36億7,639	23億2,064	36億7,078	

**◆収益的収支とは**…下水道料金を主な財源として、施設の維持管理や借入金利息返済などを行います  
**◆資本的収支とは**…企業債などを主な財源として、施設の建設や更新などを行います

## 暮らし 自然豊かな地域で共に支え、誰もが安心して、いきいきと快適に暮らすまち

政策	事業名	予算額	内容	
生活基盤の充実	花巻スマートインターチェンジ整備調査事業<<新規>>	998万円	東北縦貫自動車道花巻パーキングエリアを候補場所として、スマートインターチェンジの整備の必要性などについて関係機関と検討。産業拠点や救急医療施設との高速道路による有機的連携を図ります。	
	道の駅整備事業	9,695万円	地域の特色を生かした情報発信とにぎわい創出のため、西南地域の道の駅整備を推進します。	
	公共交通確保対策事業<<一部新規・拡充>>	1億 920万円	本年度中に支線バス路線の廃止が見込まれる大迫地域に当日予約乗合バスや、大迫地域で運行しているスクールバスへの一般市民の混乗制度を導入します。また、市街地循環バスふくろう号は、現在の1日10便から1日20便に増便します。	
	都市再生推進事業	エセナ跡地広場整備	6,566万円	まちなかにくつろぎと交流、多様な活動を創出するため、エセナ跡地を整備し、広場にします。
		花巻駅周辺整備基本計画調査	1,433万円	JR花巻駅の橋上化・自由通路の整備について、事業規模や手法、課題などについて具体的に検討するため、調査を行います。
	地域優良賃貸住宅整備事業補助<<新規>>	2,778万円	民間の活力を活用して子育て世帯などの居住を誘導する地域優良賃貸住宅を整備。まちなか居住を推進し、コンパクトシティの形成を図ります。	
防災危機管理体制の充実	自主防災組織支援事業<<一部新規>>	283万円	自主防災組織の推薦する人が防災士の資格を取得する際の経費を支援。また、自主防災アドバイザーを委嘱し、自主防災組織の活動に対して指導助言を行います。	
日常生活の安全確保	空家等対策事業<<一部新規>>	110万円	倒壊や建築部材などの飛散の恐れがある空き家の中で、著しく危険と判断した木造住宅について、所有者が実施する除却解体の経費に対して一部を補助します。	
健康づくりの推進	総合花巻病院移転支援事業	6億2,570万円	市民が安心して必要な医療を受けられるよう、地域医療の中核を担う総合花巻病院の移転整備に向けた支援を行います。※予算額のうち6億円は市単独の補助、2,570万円は立地適正化計画に基づく国の補助事業を活用した補助です	

## 人づくり 郷土を愛し、丈夫な体と深い知性を持つ心豊かな市民が育つまち

政策	事業名	予算額	内容
子育て環境の充実	中学生、高校生等医療費助成事業<<新規>>	1,000万円	現在、小学生まで実施している医療費助成制度の対象を中学生、高校生などまで拡充。子育て世帯の経済的負担を軽減します。
	第3子以降保育料負担軽減事業<<拡充>>	3,837万円	幼稚園、保育所および認可外保育施設などの利用者を対象に、第3子以降の利用者負担額の一部または全部を補助します。
	保育施設環境整備支援事業<<一部新規>>	4億5,247万円	本年度、法人立保育施設5園が施設整備を予定。その整備費に対し、補助します。
	保育力充実事業<<一部新規>>	718万円	法人立保育園の保育士などに対する再就職支援金貸与や、保育士の子どもの保育料を減免・補助。また、保育士などが負担する家賃の一部を助成し、保育士などの経済的負担の軽減を図ります。
	保育所保育環境充実事業<<一部新規>>	7,047万円	年度途中の入所希望者に対応するため、公立西公園保育園を増設するほか、各公立保育園の環境整備を実施します。
スポーツの振興	はなまきベースボールフェスタ開催事業<<新規>>	855万円	プロ野球公式戦における「花巻デー(仮称)」の実施、本市ゆかりのプロ野球選手による野球教室などを開催。野球が盛んな本市をPRするとともに、少年野球選手の技術のレベルアップを図ります。

※平成30年度予算書、事業の概要をまとめた資料は、本館財政課、各振興センター、各市立図書館に備え付けているほか、市ホームページに掲載しています

## 平成30年度

# 主要事業を紹介します

まちづくり総合計画第2期中期プランに示した主要事業のうち、本年度に実施する主な事業を「しごと」「暮らし」「人づくり」「地域づくり」の四つの分野ごとに紹介します。



## しごと 仕事いっぱい、雇用がいっぱい、活気に満ちたまち

政策	事業名	予算額	内容
農林業の振興	大迫地域ぶどう産業振興事業<<新規>>	979万円	自力で作業ができなくなっているブドウ生産者が第三者に農業を委託する場合の経費に対し補助。花巻ワインの安定的な原料供給を確保するとともに、高齢化や担い手不足などによりブドウ栽培が困難となった大迫地域のブドウ園地の存続を図ります。
	スマートアグリ推進事業<<一部新規>>	571万円	農業の生産性向上や経営コスト削減を図るため、ICT機器導入や農業用ドローン操縦の技能取得に係る費用に対し支援します。
商業の振興	商店街賑わいづくり事業	5,639万円	昨年6月に実施し、好評をいただいた「日本ワインフェスティバル花巻大迫」を、本年度も開催します。
観光の振興	道の駅「石鳥谷」施設再編事業<<新規>>	1,326万円	道の駅「石鳥谷」の施設の再編などを検討。地域の特色を生かした情報発信とにぎわいの創出を図ります。
	外国人観光客誘致促進事業<<一部新規>>	4,554万円	外国人観光客誘致商談会への出展や、旅行者向けのプロモーションの強化について、遠野市、平泉町との連携の下、岩手県と協力しながら広域観光誘客の取り組みを進めます。
農工商連携の推進	花巻クラフトワイン・シードルブランド化推進事業<<新規>>	1,701万円	醸造志向者の技術習得や施設整備などを支援。また、首都圏でのプロモーションイベントを実施するほか、ワインツーリズムを企画・実施します。
	産業団地整備事業	9,431万円	産業の立地を誘導し、雇用創出につなげるため、二枚橋地域内に新たに産業団地を整備。本年度、約4㏊の用地を取得します。
雇用環境の充実	地域再生スモールビジネス創出事業<<一部新規>>	723万円	県内外の学生を対象とした市内事業所でのインターンシップを実施。さらに大学生などが市内事業所へのインターンシップを独自に行う際に、市内最寄り駅から市内事業所までの交通費を助成します。
	職業人材育成事業<<一部新規>>	306万円	市内高校生・大学生の市内企業への就業率や定着率の向上を図るため、関係機関との連携強化のほか、市内企業とのマッチング、市内企業見学会などを実施します。

## 地域づくり すべての市民が手と心をつなぐ、個性あふれる自立したまち

政策	事業名	予算額	内容
地域主体のまちづくり	子育て世帯住宅取得支援事業<<新規>>	300万円	親との同居や近居(*)をするため住宅を取得する子育て世帯や、花巻・大迫・石鳥谷・東和の中心市街地に住宅を取得する子育て世帯に対し、奨励金を交付します。

\*近居の要件は「同一コミュニティ地域内に居住」を予定しています